

# 平和の塔献花祭



藤田かおる  
(知名小6年)

11月15日(火)に大山野営場で、平和の塔献花祭が行われました。  
この平和の塔は、第2次世界大戦で散華された501柱のみ霊の慰霊と二度と戦争を繰り返してはならないという決意を後世に伝えると共に、恒久の平和を念願して平成4年に建立されたものです。

献花祭では、遺族会や関係者150名あまりが参加し、遺族会副会長の金城ツルさんの追悼のこぼに続いて平和を考える作文が朗読され、最後に参加者全員が平和の塔に献花をしました。

平和を考える作文を原文のまま一部抜粋して紹介します。



久保美早樹  
(田皆中3年)

## 「平和な世界にするために」私が思うこと

「戦争はね……。」わたしは、ばあちゃんの話聞いていた。ばあちゃんは、73さい。戦争を体験している。ばあちゃんは、戦争でこわい思いをしたはずなのにいつもおもしろい事しか話さない。

「約3メートルくらいの竹やりで飛行機を落とそうと練習してたんだよ。」ばあちゃんは今、命があるし、戦争のことをのりこえられたから笑っていられるのだろう。(中略)わたしたちにとって、戦争のせいで、大切な命をおとしてしまうのはとても悔しい事だ。国同士の誤った判断で、多くの大人、子供たちの命が失われてしまうことをわすれてはならない。(中略)わたしたちの手で、これからの日本の未来を戦争のない平和な国にするためには、過去のあやまちをつぐない、二度としないように心がける事が大切だと思う。

## 平和とともに

「黙とう。」毎年8月に見られるこの光景。黙祷を捧げる人々を見るたびに私は忘れられない悲しい過去がよみがえります。今年で66回目の終戦記念日を迎えました。66年前の少年や少女たちも今の私たちと同じように大きな夢や希望をもっていたことでしょう。しかし戦争という悲劇は数え切れないほどの尊い命を奪ったのです。自分の夢や希望、そして何よりも大事な命を家族のため、ふるさとのため、日本という私たちの国の未来のために投げ出して戦場に行ってくださいました尊い命のことを私たちは忘れてはいけません。私はその心の強さに感動しました。

(中略)今年の3月11日、東日本大震災が起こりました。1万5千人以上の方が行方不明になったといわれています。命は尊いと同時に何とはかないものなのではないでしょうか。(中略)命の尊さ、そしてはかなさをよく理解し、そのことを多くの人に知って欲しいです。そして、今ここに生きていることに感謝しなければなりません。当たり前この毎日がどれだけ幸せなことかを考えるべきだと思います。

生きたくても生きることができなかつた尊い命を無駄にしないように、これから私はその人たちの分まで強く生きていきます。

## 沖永良部衛生管理組合「財政事情」の公表

### 1 平成22年度決算について

平成22年度の歳入歳出決算が10月定例会で承認されました。一般会計では歳入決算額が533,713千円、歳出決算額が533,462千円となりました。前年度と比較すると歳入で24,158千円増(4.5%増)、歳出で23,951千円増(4.5%増)とそれぞれ増額となりました。

今後も各施設の延命化を図り、廃棄物の適正処理とごみの減量化に努めていきますが、その為にはごみ分別の啓発活動や日々の運転管理、日常の補修や整備が不可欠であり、適切な維持管理に努めていきます。

### 2 平成22年度 特別会計の決算額

会計名	収入	支出
と畜場特別会計	2,530千円	2,527千円

### 3 公有財産状況(平成22年度末現在)

	一般会計	と畜場会計
車両等	7台	0
土地	96,172㎡	3,867.28㎡
建物	33,685.74㎡	554.60㎡
基金	30,291千円	1,393千円

### 4 平成23年度 上半期の財政状況

今回の「財政事情」の公表は今年度上半期における予算の執行状況を公表し、町民の皆さんに本組合の財政状況をご理解いただくものです。

### ○各会計別執行状況(9月末現在)

会計名	予算現額	収入済額(収入率)	支出済額(執行率)
一般会計	519,486千円	257,599千円(50.4%)	232,517千円(55.2%)
と畜場特別会計	823千円	405千円(50.8%)	492千円(40.2%)
合計	520,309千円	258,004千円(50.4%)	233,009千円(55.2%)

【お問合せ先】沖永良部衛生管理組合 電話 92-2042